

Light

LIGHTSTAR S1PS

LIGHTSTAR

メタルフリーの快適なプロテクションを提供する軽量安全靴

LIGHTSTAR S1PSは、優れた保護性能と快適性を提供する先駆的な安全靴です。メタルフリーのセーフティトゥキャップ、アンチパーフォレーションミッドソール、耐滑性を備え、ドライな環境や凹凸のある路面に最適です。

アッパー	シンセティック, テキスタイル
裏地	リサイクルメッシュ
インソール	SJメモリーフォームフットベッド
ミッドソール	アンチパンクチャーテキスタイル
ランニングソール	EVA/ラバー
トゥーキャップ	コンポジット
カテゴリー	S1 PS / SR, SC, HI, HRO, CI, ESD
サイズ範囲	EU 35-48 / UK 3.0-13.0 / US 3.0-13.5 JPN 21.5-31.5 / KOR 230-315
サンプル重量	0.458 kg
規範	ASTM F2413:2018 EN ISO 20345:2022+A1:2024

CO₂ 5.66 kg



NAV



AH6



BLK



滑り抵抗 (SR)
以前使用されていたSRA +SRB=SRCという用語に代わるもの。SRは、石鹸と油で汚染されたタイルでスリップテストを行ったことを意味します。



耐パンク性軽量
メタルフリー、超柔軟、超軽量の耐パンクミッドソール。ラストの底面積を100%カバーし、熱伝導率がない。



コンポジット・セーフティ・ノーズ
メタルフリーで軽量、熱や電気を通さない



取り外し可能なインソール
インソールを定期的に交換するか、お手持ちの整形外科用インソールを使用することで、より快適な履き心地を得ることができます。

産業分野:
組立, オートモーティブ, 産業分野, ロジスティクス

エンバイロメント:
ドライ環境, 凹凸のある表面

メンテナンス方法:
靴を長持ちさせるために、定期的にクリーニングし、適切な製品で保護することをお勧めします。靴を暖房器具の上や熱源の近くで乾かさないでください。

試験結果:

	商品説明	EN ISO 20345	結果	測定単位
アッパー	**シンセティック, テキスタイル**			
	上段：水蒸気透過性	≥ 0.8	33.2	mg/㎠ /h
	上段：水蒸気係数	≥ 15	265.5	mg/㎠
裏地	**リサイクルメッシュ**			
	裏地：水蒸気透過性	≥ 2	86.31	mg/㎠ /h
	裏地：水蒸気係数	≥ 20	691	mg/㎠
インソール	**SJメモリーフォームフットベッド**			
	フットベッド：耐摩耗性（ドライ / ウェット）（サイクル）	25600/12800	Dry 25600 cycles/Wet 12800 cycles	しゅうき
ランニングソール	**EVA/ラバー**			
	アウトソールの耐摩耗性（ボリュームロス）	≤ 150	102.2	㎣
	基本的な滑り抵抗 - セラミック＋NaLS - 前方ヒールスリップ	≥ 0.31	0.49	フリクション
	基本スリップ抵抗 - セラミック＋NaLS - 後方前進スリップ	≥ 0.36	0.46	フリクション
	SR 耐滑性 - セラミック＋グリセリン - 前方ヒールスリップ	≥ 0.19	0.36	フリクション
	SRスリップ抵抗 - セラミック＋グリセリン - 後方前進スリップ	≥ 0.22	0.34	フリクション
	帯電防止値	0.1 - 1000	68.0	メガオーム
	ESD値	0.1 - 100	21	メガオーム
	ヒールエネルギー吸収	≥ 20	33	J
トゥーキャップ	**コンポジット**			
	耐衝撃セーフティノーズ（衝撃後クリアランス100J）	N/A	N/A	mm
	耐圧性のある安全ノーズ（10kNの圧縮後のたわみ）	N/A	N/A	mm
	耐衝撃セーフティノーズ（衝撃後クリアランス200J）	≥ 14	15.5	mm
	耐圧縮セーフティノーズ（圧縮後クリアランス15kN）	≥ 14	22.0	mm

サンプル数: 42

当社の靴は常に進化しており、上記の技術データは変更される可能性があります。すべての製品名とブランド名Safety Jogger は登録されており、当社の書面による同意なしに、いかなる形式でも使用または複製することはできません。

エコロジカル・フットプリント:

	商品説明	結果	測定単位
CO#排出量			
	素材	3.39	kg
	包装	0.12	kg
	生産	1.90	kg
	輸送	0.26	kg
		5.66 kg CO2 / ペア	

	商品説明	結果
リサイクル素材の割合		
	Product	10%
	包装	100%

CO2の算出:
数値は小数点以下2桁で四捨五入されます。
これらの分析は、コルティナ・グループ内で開発された独自の環境計算ツールを使用して行われます。CO2値は計算時点でのものであり、変更される可能性があります。